



GitHub Copilot 課金体系変更について

Premium Requests → AI Credits

東京エレクトロン デバイス株式会社

2026年6月19日

クラウドIoTカンパニー

エッジクラウドソリューション部

- 2026/6/1 : 新規作成
- 2026/6/19 : ページ6～8 修正（期間限定の追加クレジット数を修正）



GitHub Copilot 課金体系

- 2026年6月1日～

01 変更点の概要

2026年6月1日より、**すべてのGitHub Copilotプランが従量課金制（Usage-Based Billing）**へ移行します。

Premium Requests (PR) を廃止

PR を「GitHub AIクレジット」へ置き換え。

基本料金は据え置き

Business \$19/Enterprise \$39（ユーザー/月）の月額基本料金は変更なし。

トークン課金

各モデルの公開APIレートに基づき、入力・出力・キャッシュトークンで計算。

背景

エージェント型ワークフローの普及により推論コストが大幅増加。実使用量に連動した持続可能なサービスへ。

02 現行と6月以降プランの比較

BEFORE / 現行

プレミアムリクエスト（PRU）

- リクエスト数でカウント
- 簡単な質問も長時間処理も同コスト
- 上限超過時は低コストモデルへフォールバック



AFTER / 2026.06.01～

GitHub AIクレジット

- トークン量×公開APIレートで計算
- コード補完・Next Edit Suggestions は無料継続
- フォールバック機能は廃止
→ 月内で付与される AI Credits の上限に達した際、追加課金を制限する設定の場合は Copilot の機能が月末まで使えない。

03 GitHub Copilot Business

月額シート料金

\$19

/ ユーザー / 月

月額料金は据え置き

毎月 \$19 のAIクレジットを自動付与

Business プランのポイント

- 月額AIクレジット

プラン料金と同額の \$19 / ユーザー が毎月付与

- プロモーション

6・7・8月の3カ月間、\$30 / 月 のAIクレジットへ拡張

- 管理機能

使用量プール／予算管理／段階通知に対応

- コード補完

Next Edit Suggestions と併せてクレジット消費なし

04 GitHub Copilot Enterprise

月額シート料金

\$39

/ ユーザー / 月

月額料金は据え置き

毎月 \$39 のAIクレジットを自動付与

Enterprise プランのポイント

- 月額AIクレジット

プラン料金と同額の \$39 / ユーザー が毎月付与

- プロモーション

6・7・8月の3カ月間、\$70 / 月 のAIクレジットへ拡張

- 予算階層

Enterprise / コストセンター / ユーザー単位で設定可

- エージェント運用

組織知識をAIに学ばせ、組織横断の監査、統制、カスタマイズ可

05 プラン比較

既存のBusiness / Enterpriseのお客様は、2026年6月・7月・8月の3カ月間、追加クレジットが自動付与されます。

	Business	Enterprise
月額シート料金	\$19 / ユーザー	\$39 / ユーザー
月次AIクレジット（同額付与）	\$19 / 月	\$39 / 月
プロモーション追加クレジット （2026年 6・7・8月）	\$30 / 月 （\$19 + \$11）	\$70 / 月 （\$39 + \$31）
使用量プール	対応	対応
予算管理階層	Organization / ユーザー	Enterprise / コストセンター / ユーザー

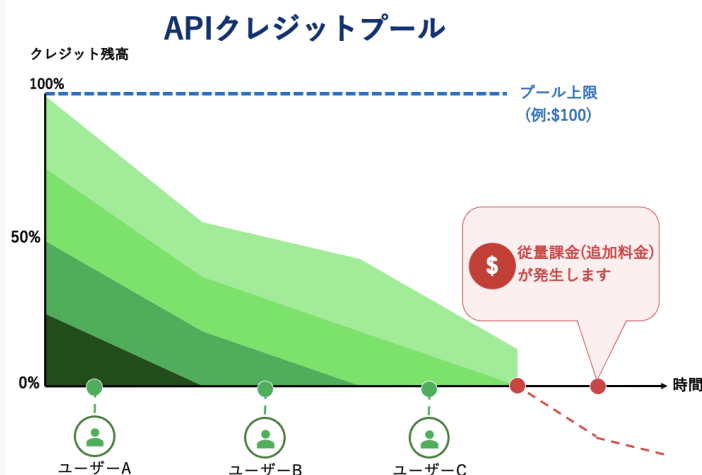
06 新機能

FEATURE 01

使用量プール

各ユーザーの未使用クレジットを組織全体で共有可能に。

- 組織全体でクレジットをプールできる仕組み。
- ヘビーユーザー／ライトユーザーのバランスを最適化
- 個人単位の余剰を無駄なく活用



FEATURE 02

予算管理 & 通知

管理者がコストを完全にコントロールできる設定。

- Enterprise / コストセンター / ユーザー単位で予算設定
- プール量枯渇後の挙動を選択（公開レート継続 or 上限）
- 消費状況に応じて管理者へ段階的な通知

07 その他の重要な変更点

01

コード補完 / Next Edit Suggestions

全プランに引き続き含まれ、AIクレジットを消費しません。

02

フォールバック機能の廃止

PRU超過時の低コストモデルへの自動切替は終了。クレジットと予算設定で管理。

03

Copilot コードレビュー

GitHub Actions実行時間も消費（他Actionsと同じ分単位レートで課金）。

04

クレジット繰り越しなし

未使用のAIクレジットは翌月に繰り越されず、毎月リセットされます。

05

レビュー請求書機能

5月初旬リリース予定。github.com「請求概要」ページから予想コストを事前確認可能。